

愛知登文会総会報告

第11回

令和3年8月30日発行

令和3年度総会

令和3年6月30日（水）開催

当会 10 周年の総会を INAX ライブミュージアム（常滑市）にて開催しました。会場定員を約 40 名に限定し、Zoom 配信を併用して2年ぶりの対面開催としました。ご参加いただきありがとうございました。

総会

午後2時～3時

令和3年度総会は、正会員総数 67 名のうち 50 名出席（うち委任状 30 名）のもと、天野副会長の開会の辞で始まりました。ご来賓には、愛知県文化財室室長 菊地学様、同主査 浅岡宏司様、同技師 山内良祐様、あいちヘリテージ協議会代表世話人 下會所豊様、同副代表世話人 山本栄一郎様、なごや歴史まちづくりの会理事長 加藤昌之様、東海情報通信懇談会会長 岩田彰様、総務省東海総合通信情報通信部長 今井力様、同総務課長 安田隆様にご臨席賜りました。全国登文会会長 寺西興一様、同事務局長 青山修司様には Zoom にてご参加いただきました。議題は全て意義なく承認されました。



INAXライブミュージアム 世界のタイル博物館にて記念撮影

会長挨拶

会長 小栗宏次

本日はコロナ禍の中、ご来賓の皆様、所有者の皆様、会員の皆様にはお越しいただきありがとうございます。本日は限定 40 名とさせていただきます。オンラインにおいては寺西会長はじめ、全国からご参加ありがとうございます。愛知登文会は今年で 10 周年を迎え、11 年目に入ります。初代会長の長谷川先生より会長を引き継ぎ、2 代目を務めさせていただいています。これまで 10 年連続して文化庁補助をいただくことができ、積極的な活動を展開しています。愛知県は 537 件の文化財建造物が登録されており、その数は全国 5 位です。もう少しで長野に追いつくので、ぜひ文化財室室長にはこれからも頑張ってください、数を増やしてほしいです。私ども所有者も頑張って保存活用に努めていきます。本日はよろしくをお願いします。



窯のある広場・資料館（登録文化財）



会場の様子

- 1 開会の辞 / 2 会長挨拶 / 3 来賓祝辞 / 4 議長指名
- 5 議題
 - 第 1 号議案 令和 2 年度事業報告
 - 第 2 号議案 令和 2 年度決算報告及び会計監査報告
 - 第 3 号議案 令和 3 年度役員について
 - 第 4 号議案 令和 3 年度事業計画について
 - 第 5 号議案 令和 3 年度予算について
- 6 表彰 / 7 閉会の辞 / 8 写真撮影

文化財の保存活用に積極的に取り組むとともに、当会の活動にご協力いただいている文化財所有者に対し表彰を行いました。2 年ぶり第 5 回となる今回は、3 名の方を表彰しました。



(株) トヨテック 大羽多加志様



旧石原家住宅 大辻織絵様



野間郵便局旧局舎 森田香子様

総務省表彰

当会が昨年度実施した「オンラインあいたて博」が、新たな映像表現による公開の在り方を創出し地域活性化に貢献したものと評価され、東海情報通信懇談会会長より表彰を受けました。この表彰は、毎年5～6月の電波の日・情報通信月間に総務省東海総合通信局が行う表彰に合わせて行われるもので、情報通信の発展に貢献した個人及び団体を表彰するものです。



東海情報通信懇談会 岩田会長より受賞



いただいた表彰状

ミュージアム見学会

～午後4時30分

総会前には「世界のタイル博物館」を自由見学。総会後には後藤理事の講義の後、ミュージアム職員の方々に案内いただき、各施設を見学しました。リニューアルされた「窯のある広場・資料館」(登録文化財)、丸栄百貨店のタイル壁画の一部が展示された「テラコッタパーク」、「土・どろんこ館」で開催中の野老朝雄×noizの企画展など、盛りだくさんの見学会でした。



窯のある広場・資料館の煉瓦窯



丸栄百貨店のタイル壁画

役員体制

※印は今年度新任した役員

理事長(会長)	小栗 宏次	(小栗家住宅主屋ほか)
副会長	天野 啓介	(大野宿鳳来館本館ほか)
事務局長	若山 宏	(名古屋テレビ塔)
理事	石川新太郎	(明治村・第八高等学校正門ほか)
"	筧 清澄	(筧家住宅主屋)
"	氏原 久元*	(岡崎信用金庫資料館)
"	森川 信江	(森川家住宅主屋ほか)
"	三井 蓮孝	(蓮教寺本堂ほか)
"	後藤 泰男	(窯のある広場・資料館ほか)
"	古川 爲之	(爲三郎記念館ほか)
"	大辻 織絵*	(旧石原家住宅)

監事	佐滝 剛弘	(城西国際大学教授)
"	佐藤 敏博	(佐藤会計事務所)
名誉会長	長谷川良夫	(犬山城下町を守る会会長)
相談役	瀬口 哲夫	(名古屋市立大学名誉教授)
"	杉野 丞	(愛知工業大学教授)
"	井澤 知且	(名古屋学院大学教授)
"	溝口 正人	(名古屋市立大学大学院教授)
"	西澤 泰彦	(名古屋大学大学院教授)
"	是澤 紀子	(日本女子大学准教授)
"	小川 芳範	(愛知県立中村高等学校校長)
"	牧 謙治	(愛知県立岩倉総合高等学校校長)

令和3年度は、引き続き文化庁補助事業により活動を実施し、会独自の事業として情報発信等に取り組みます。

「文化芸術振興費補助金(地域文化財総合活用推進事業)」による事業

- 文化財ガイド育成事業**(平成29年度より継続)
 - 地域で活動する建築専門家を対象に文化財ガイドの方法に関する講習を行う。
- 特別公開事業**(平成26年度より継続)
 - 普段公開されていない登録文化財の公開や所有者・専門家による建物解説をリアル、オンラインの併存で行う。
- 登録文化財保存活用シンポジウム**(平成29年度より継続)
 - 保存活用にあたっての様々な課題を乗り越えるための専門的あるいは事例的な情報を提供し、意見交換を行うシンポジウムを3回開催する。
- 登録有形文化財魅力紹介冊子**(平成30年度より継続)
 - 地域の文化財を網羅的に紹介するコンテンツの1つとして、テーマ別に愛知県内の登録有形文化財を紹介する小冊子を作成する。
- 文化財案内自動応答システムの開発**(令和2年度より継続)
 - 令和2年度に開発したシステムをさらに使いやすくするため、登録文化財情報をデータクレンジングし、わかりやすくグルーピングして表示できるように高機能化する。

愛知登文会独自事業

- 愛知登文会の情報発信** —ホームページ・フェイスブック・公式LINE等により、会の事業内容や取り組み経過、今後の予定などを広く広報するとともに、総会報告及び会の活動報告等を取りまとめたニュース(年3回)を制作・発行する。
- 保存活用事例視察** —県内外の登録有形文化財や先進的取り組み等の視察を企画・実施する。
- 表彰の実施** —総会にて文化財の優良な活用を行った所有者を表彰した。第6回の表彰に向け、表彰者の選定を行う。
- 企画展共催** —4/23(金)～5/9(日)文化のみち榎木館にて、「なごや折り紙建築展」及び「『あいちのたてもの博覧会』展」を開催した。